

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		花の心プロジェクト普及啓発				所管	環境清掃部 環境課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	花の心プロジェクト	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 53 花とみどりを活かした潤いのある環境づくり				[事業開始]	平成28年度		
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕 なし			[終了予定]	- 年度		
	事業対象	直接の対象 : 区民、事業者、来街者 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、花でまちを飾り、心豊かで潤いのあるまち台東区を世界にアピールするとともに、区内に花を広げ、区民のおもてなしの心を育みます。							
	事業内容 [H30年度]	(1)花とみどりに関する講習会 (2)園芸用土のリサイクル (3)プランター設置助成 (4)学校等と連携した「花育」の充実 (5)花の心フラワーサポーター制度 (6)花の心記念講演会 (7)花の心ハンギングバスケットフラワーサポーター制度 (8)区道・公園等の花壇の充実 (9)イベント時の花による装飾支援 (10)緑化装飾等検討調査							
	委託の有無	一部委託	委託内容		イベント時の花による装飾委託、ハンギングバスケット及びプランターの設置・維持管理委託、花壇の管理委託、普及啓発品の作製委託、園芸用土の回収及び処理委託、緑化装飾等検討調査委託				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	花の心プロジェクト推進協議会の開催	回	1	2	1	1	-	-
		イベントに対する花による装飾支援	回	15	-	9	14	-	-
	成果指標	花の心フラワーサポーター登録数(累計)	団体	35	-	23	31	-	-
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					27,511		25,560		26,699
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			10,700		14,246		19,397
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			27,406		25,368		26,595
その他のコスト(扶助費・補助費など)			105		193		105		
総経費			38,211		39,807		46,097		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			150		135		180	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		1,228		55	
	一般財源(区負担額)			38,061		38,444		45,862	
課題及び今後の進め方	東京2020大会における、花の心プロジェクトでの花の装飾によるおもてなしの手法について、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会などの関係機関の動向を引き続き注視し、検討する必要がある。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	東京2020大会を来年度に控え、東京都においても「花の都プロジェクト」を実施するなど、都全体において、花によるおもてなし機運を高める取組みが行われている。台東区においても、東京2020大会に向けて花でまちを飾るとともに、区内に花を広げ、区民のおもてなしの心を育てていく必要がある。						
	効率性	3	花の心プロジェクトの取組みを区内全域に広げていくため、大勢の人が集まる区内イベントにおいて装飾支援を行うなどの普及啓発活動のほか、ホームページに取組み内容を掲載することで、効率的に普及を推進している。また、教育委員会と連携して、子供たちに花の心の教育(花育)を実施するなど、効率に努めている。						
	手段の適切性	3	花の心プロジェクトの推進にあたっては、区民や事業者等の参画が必須である。そのため、区長、区議会、各町会連合会、各観光連盟、商店街、関係企業(鉄道事業者)、関係官公庁等で組織する花の心プロジェクト推進協議会を開催し、事業内容や方向性等について協議をすることで、手段の適切性に努めている。						
	目的達成度	4	花の心フラワーサポーター登録数が増えているなど、着実に花の心プロジェクトの普及啓発は進んでいる。また、東京2020大会に向けて区内を花で装飾するために、緑化装飾等検討調査を実施し、検討を進めている。						
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
平成30年度は、これまでの取り組みに加え、東京2020大会に向けて、マラソンコース沿道を中心に区内を花で装飾するための検討を進めている。今後、より多くの区民が花を慈しみ、おもてなしの心を育めるような機会の創出を図っていく。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	